



平成 26 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫  
コード番号 5020 東証・名証第1部  
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー  
山本 真義  
(電話番号 03-6275-5009)

### 当社子会社における低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の 無害化処理に係る環境大臣認定について

当社子会社のJ X日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：足立吉正）が100%出資するJ X金属苫小牧ケミカル株式会社（本社：北海道苫小牧市字勇払152番地、社長：米田寿一）は、本日低濃度ポリ塩化ビフェニル（以下「低濃度PCB」）廃棄物無害化処理事業の環境大臣認定を受けましたので、お知らせいたします。

J X日鉱日石金属グループでは、J X金属苫小牧ケミカルにおける低濃度PCB廃棄物の処理を推進し、廃棄物の無害化処理ならびに資源の有効利用に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件による当期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」

J X金属苫小牧ケミカルにおける低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の無害化処理に係る  
環境大臣認定について

2014年3月11日

各位

J X 日 鋳 日 石 金 属 株 式 会 社  
J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル 株 式 会 社

J X 金属苫小牧ケミカルにおける低濃度ポリ塩化ビフェニル  
廃棄物の無害化処理に係る環境大臣認定について

J X 日 鋳 日 石 金 属 株 式 会 社（本 社：東 京 都 千 代 田 区 大 手 町 二 丁 目、社 長：足 立 吉 正）の 100%子 会 社 で あ る J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル 株 式 会 社（本 社：北 海 道 苫 小 牧 市 字 勇 払 152 番 地、社 長 米 田 寿 一（以 下「J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル」））は、本 日、低 濃 度 ポ リ 塩 化 ビ フ ェ ニ ル（以 下「低 濃 度 PCB」）廃 棄 物 無 害 化 処 理 事 業 の 環 境 大 臣 認 定 を 受 け ま し た。

今 般 の 認 可 に よ り、ト ラ ン ス 類 機 器 の 本 体（筐 体）と 絶 縁 油 等 の 廃 油 お よ び ド ラ ム 缶 等 の 金 属 保 管 容 器 の 処 理 が 可 能 と な り ま す。ま た、J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル は、全 国 で 7 番 目 の 筐 体 処 理 の 認 可 事 業 所 に な る と と も に、北 海 道 内 で 初 め て の 低 濃 度 PCB 廃 棄 物 処 理 事 業 者 に な り ま し た。

PCB は、行 政 指 導 に よ り 1972 年 に 製 造 中 止 お よ び 回 収 の 指 示 が 出 さ れ て お り、2001 年 に 制 定 さ れ た PCB 廃 棄 物 の 適 正 な 処 理 の 推 進 に 関 す る 特 別 措 置 法 に 基 づ き、所 有 す る 事 業 者 は 2027 年 3 月 末 ま で に 適 正 に 廃 棄 処 理 す る こ と が 義 務 付 け ら れ て い ま す。

J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル で は、こ れ ら の 社 会 的 要 請 に 応 え る た め、こ れ ま で 培 っ て き た 産 業 廃 棄 物 の 無 害 化 処 理 技 術 お よ び 非 鉄 金 属 リ サ イ ク ル 技 術 を ベ ー ス と し た 低 濃 度 PCB 廃 棄 物 処 理 の 実 証 試 験 を 実 施 し て き て お り、運 搬 か ら 保 管、無 害 化 処 理 ま で 安 全 か つ 適 正 に 実 施 で き る こ と を 確 認 し て お り ま す。今 後、環 境 省 に よ る 使 用 前 検 査 を 経 て、近 日 中 に 実 操 業 を 開 始 す る 予 定 で す。

J X 日 鋳 日 石 金 属 グ ル ー プ で は、J X 金 属 苫 小 牧 ケ ミ カ ル に お け る 低 濃 度 PCB 廃 棄 物 の 処 理 を 推 進 し、廃 棄 物 の 無 害 化 処 理 な ら び に 資 源 の 有 効 利 用 に 積 極 的 に 取 り 組 ん で ま い り ま す。

以上

《添付資料》

1. 認定取得者

(1) 申請者の代表者の氏名、住所

J X金属苫小牧ケミカル株式会社 代表取締役社長 米田 寿一  
北海道苫小牧市字勇払 152 番地

(2) 施設設置場所

北海道苫小牧市字勇払 152 番地 153

(3) 施設の種類

廃 PCB 等、PCB 汚染物又は PCB 処理物の焼却施設

(4) 処理を行う廃棄物の種類 (いずれも低濃度 PCB 廃棄物に係るものに限る)

イ 廃 PCB 等(微量 PCB 汚染絶縁油が廃棄物となったもの、PCB の濃度が 5,000 mg/kg 以下のもの。)

ロ PCB 汚染物(微量 PCB 汚染絶縁油に汚染されたものが廃棄物となったもの又は PCB の濃度が 5,000 mg/kg 以下の汚染物。)

(5) 処理の方法

焼却 (ロータリーキルン式焼却炉及び固定床炉)

(6) 処理能力

①ロータリーキルン焼却方式

○廃 PCB 等 8.4 kl/日  
○PCB 汚染物 (自社運転廃棄物に限る。) 60 kg/日

②固定床炉

○PCB 汚染物 6.0t/日

2. 認定年月日

2014 年 (平成 26 年) 3 月 11 日

3. 認定番号

平成 26 年第 4 号

以上